



八千代市イメージキャラクター「やっち」

# やちよ市議会だより

第110号  
令和6年11月  
(2024年)

●発行 八千代市議会  
●編集 八千代市議会広報委員会  
●所在地 八千代市大和田新田312-5  
●電話 047(483)1151(市役所代表)

## 令和6年 第3回定例会 令和5年度決算の認定案など

### 17議案を可決

令和6年八千代市議会第3回定例会は、8月27日から9月27日までの32日間の日程で開催されました。  
一般質問は9月3日からの3日間で開催され、15名の議員が市政について質問しました。

各常任委員会は9月9日・10日に、決算審査特別委員会は9月11日・12日・13日・17日の4日間で開催され、付託された議案などを審査しました。市長から令和5年度決算の認定案、条例の一部改正案、補正予算案など議案17件と諮問3件が提出され、審議の結果、全ての議案を可決、認定、同意、諮問3件は適任とし、閉会しました。  
(一般質問等は2・3面に、議案等の概要・議決結果は4面に掲載)

## 決算審査特別委員会を設置



## 決算審査特別委員会

第3回定例会において、令和5年度の決算認定案等(議案第2号・第3号・第4号)を審査するため、決算審査特別委員会が設置されました。

9月11日からの4日間にわたる審査の結果、付託された3議案は、原案可決及び認定すべきものと決定し、本会議に報告されました。

### 委員からの意見等(要約)

▼決算統計における各財政指標：市債残高や公債費負担比率等では一定の改善が見られたものの、現下の物価・人件費等の上昇の影響を受け、経常収支比率では前年度比1.6ポイント上昇するなど、財政が硬直化傾向にあり、今後ともみどりが丘小学校分離新設校の建設や市庁舎建設等の大規模事業が予定されていることから、引き続き、財政規律に配慮した財政運営に努められたい。

▼市民ワークショップ及び各種団体アンケート調査：様々な方法で把握した市民等の意見を、来年度から開始する第5次総合計画後期基本計画に反映させ、より良い計画となるよう取り組まれたい。

▼性の多様性理解促進に向けた取り組み：市主催のイベント等、これまでの取組を通じ市民への一定の理解促進が図られている一方で、パートナーシップ制度についても理解促進への契機となることから、導入に向けて具体的に検討されたい。

▼被災地への職員の派遣：被災地で得られた知識や経験を全庁で共有し、今後の本市の取組に生かされたい。

▼消費トラブル：成年年齢の引下げに伴う若者の消費者トラブルが発生していることから、引き続き、注意喚起・周知に努められたい。

▼子供の学習支援事業：貧困の連鎖を断ち切り、生活困窮世帯の子供たちの将来の可能性を広げるために、大学・高校等への進学実績の周知、継続して通いやすい場所での実施、及び需要を把握するためのアンケート調査等により、登録者数を増やす取組を継続されたい。

▼病児・病後児保育：需要が緑が丘地域で増加傾向にある中で、増設に向けての進展もないことから、保育園内の設置等、医療法人以外の委託先を公募するなど、これまでと異なる手法を検討されたい。

▼子宮頸がん予防ワクチンのキャッチアップ接種：3回の接種が完了するまでに期間を要することから、対象者への個別通知、ホームページへの分かりやすい掲載等により、早期かつ確実に周知されたい。

▼商店街の活性化：商店街のイベント等では市の担当者が現場を確認して、課題を抽出するなど、賑わいの創出に向け、商店街と一緒に取り組まれたい。

▼小・中学校の体育館の開放：利用団体が今年度は昨年度より約60団体増えている理由として、市民体育館の改修工事があると思われ、総合生涯学習プラザ・アリーナ以外の代替施設も検討されたい。

▼外国語指導助手：八千代の子供たちの国際化に向けて、市立学校での1校1名体制を構築されたい。

▼まちづくり：令和5年度はまちづくりの根幹に関わる重要な方針等を定めたところであり、今後はガバナンスの強化に取り組むとともに、必要な予算を確保し、具体的な取組を推進されたい。

▼消防体制の確保：今年発生した能登半島地震や宮崎県沖での大規模地震を受けて市民の不安が高まっており、今後も首都直下地震や異常気象による風水害の発生が懸念されることから、引き続き、万全な体制の維持に努められたい。

▼特定健康診査の受診率の向上：年々医療費が上昇する中、健康増進の観点からも重要であることから、出張による集団検診や電話による勧奨等、様々な取組を通して、受診率の向上を図られたい。

▼要介護認定の短縮化：要介護認定を申請してから結果を通知するまでに長い期間を要する状況であることから、DXの推進等により、できる限り短縮化を図られたい。

▼村上地域で発生した濁り水：手順書の審査・承認体制の整備や業務分担の明確化等の再発防止策を講じているところであるが、市民の日常生活に関わる重要な問題であることから、対策の強化に取り組まれたい。

### 決算審査特別委員会(11名)

- |      |       |
|------|-------|
| 委員長  | 塚本 路明 |
| 副委員長 | 崎村 知生 |
| 委員   | 伊原 忠  |
|      | 高橋 秀行 |
|      | 萩原麻由美 |
|      | 三田 登  |
|      | 山口 隆文 |
|      | 林 百恵  |
|      | 石山 泰之 |
|      | 小澤 宏司 |



市民クラブ

代表質問

嵐 芳隆議員

東葉高速線通学定期割引

市長が行った取組は。

6月の取組役会において

改めて理解を求めたほか、8

月の知事との意見交換会にお

いて国に対して共に働きかけ

ていくことを確認した。(市)

県や国から抜本的な支

援を取り付けることも重要

必ず実現を。

コミュニケーション設置

上高野地区への施設設置

に対する市の考えは。

自治会等が集会施設を設

置する際には、補助金を交付

し支援します。(総)

市長公約の投票所の再

設置を実現することが重要

で、上高野地区において公共

施設設置の検討を。

京成本線沿線のまちづくり

勝田台駅北口駅前広場の

混雑解消に向けた取組は。

根本的な改善には用地の

拡充が必要であるため働きか

けをしてまいります。(都)

交渉に当たっては、職

員に任せるだけでなく、市長

自ら積極的に取り組んでいた

だきたい。

タクシー券の活用状況

制度の見直しによる利用

状況は。高齢者等外出支援タクシ

ー券、障害者タクシー券、運

転免許証自主返納タクシー券

いずれも前年度より増加。

(健)

引き続き制度改善につ

いて検討を。

地域対策

路線バス減便への対応は。

路線バスやタクシー事業

者による就職説明会を主催し、

事業者の運転士確保に向けた

サポートを行い、公共交通網

の維持を目指します。(都)

国・県の動向も注視し

必要な対応を。

パレード等祝賀行事

角田選手、安楽選手を祝

福するための行事の実施は。

検討を進めている。(企)

メダリストの話を聞け

るような機会があれば、子供

たちにとつての財産となり、

本市のスポーツ振興にも多大

な影響をもたらすと考える。

必ず実現を。

新庁舎整備

昨年度の想定金額の1・

56倍、約47億円の増額が見込

まれるが、予定どおりに進め

るのか。

予定どおり来年度の工事

着手に向けて事業を進めてま

いりたい。(総)

異常な工事費の増額で

あり他の事業に影響を及ぼす

可能性がある。抜本的な見直

しの必要があるかもしれない。

産婦健診

早急に実施すべきだが、

市の考えは。

国による健康管理システ

ムの標準化が令和7年度に予

定されているところであり、

これらの状況を踏まえた上で

実施する予定。(子)

産後鬱のリスク等を支

援するため、事業実施に向け

て必要な準備を。

個別質問

林 隆文議員

市長の市政運営

何を念頭に置いて市政運

営を行ってきたのか。

本市の目指すまちの姿を

示した将来都市像「人がつな

がり 未来につながる 緑豊か

な 笑顔あふれるまち やち

よ」の実現に向けて全力で市

政運営に邁進する所存でござ

います。(市)

政治というのは具体的

な成果、何を成し遂げたかと

いうことが評価される対象に

なる。残りの任期中に、公約

を達成できるよう要望。

八千代台駅周辺の再整備

京成電鉄株式会社との包

括連携協定とは何か。

持続可能な地域社会の発

展に役立てることを目的とし、

令和3年3月に締結。内容は

「まちの魅力の創出及び向上

に関すること」「文化及び観

光の振興に関すること」「駅

周辺の整備に関すること」「そ

のほか、目的を達成するため

に必要な事項に関すること」

の4点です。(企)

今後も近隣住民の意見

要望を踏まえ、まちづくりを

前進させるよう要望。

公明党

代表質問

立川 清英議員

これまでの提案で実現し

た総合生涯学習プラザE.S.C

〇事業導入効果はどうか。

照明器具のLED化及び

空調設備の省エネプログラム

をE.S.C〇事業として実施し

ておりますが、想定どおりの

効果を確認しております。(教)

市内公共施設の中で最

も面積の大きい学校施設への

導入を提案いたします。

京成本線沿線の駅前広場

について、積極的にバリアフ

リー化を推進する必要がある

と考えるがどうか。

再整備に当たっては、バ

リアフリー等を考慮し、円滑

な歩行空間の創出や利便性の

向上を目指します。(都)

災害時に対応できるよう

駅前広場に無停電LED照明

の設置を提案するがどうか。

将来的な駅前広場の再整

備に当たっては、駅前広場の

利便性や快適性に加えて、災

害対策の観点も考慮し、ご提

案の無停電LED照明の導入

について検討してまいります。

(都)

八千代医療センターが開

院した当初からの医療環境は

大きく変化しているが、市民

が安心・安全に暮らすことが

できる医療体制の構築が求め

られると考えるがどうか。

地域医療を取り巻く状況

が大きく変化しているが、本

市の地域医療の中核であるこ

とに変わりはございません。

現在、基本協定の内容を十分

会派に属さない議員

個別質問

菅野 文男議員

八千代市水道事業について

①歴史②市制施行時の水道施

設の状況③市制施行時及び現

在の普及率、管網の状況④市

制施行時から現在までの組織

体制の変遷⑤市制施行時から

現在までの主な施策⑥市制施

行時から現在までの維持管理

の状況⑦管路耐震化事業の経

緯、進捗状況、今後の予定⑧

新たな工法、部材の有無

高山 敏朗議員

東葉高速線の運賃問題対応

市長公約「通学定期割引

率引上げ」は実現できるのか。

今任期中に実現させる覚

悟である。(市)

割引率10%増でも京成線

の1.5倍と高額。過去に支

出していた支援金を財源に全

通学学生へ助成しては。

助成でなく会社による割

引率引上げを実現させる。(企)

助成は市長の決断で可

子育て支援・移住促進にも。

市独自の通学定期助成設立を

公共交通拡充・八千代医療C

適正・中高生等の居場所・電

力の地産地消・新庁舎

三田 登議員

地方自治法改正について

改正は地方自治体への国の指

示権を拡大し「国と地方は対

等の原則」に反している。

医療センターの運営について

①患者数、平均病床稼働率が

激減し、赤字経営に転落した。

原因である岩本理事長がつい

に解任された。②運営正常化

を求めて服部市長は先頭に立

て。 独居高齢者問題について

①三世同居・隣居・新居支

援事業の新設を②配食サービ

ス補助金を元の300円に。

③緊急通報システム活用拡充

を。

若松 博議員

不登校問題 不登校対策の

効果が出ていない点を指摘②

中学校の歴史教科書採択 公

平性・公明性の担保と説明不

足を追求③農業活性化の取り

組み 遊休農地の有効活用を

提案④八千代医療センター問

題 基本協定に不履行の際の

罰則規定がなかった点を追及

⑤レプリコンワクン接種

同ワクンの危険性を指摘⑥

外国人の生活保護受給 6年

間で約2倍の増加に懸念表明

お知らせ

この2・3面の一般質問等

の記事は、会議録等を要約・

抜粋したものです。

詳しくは、市内の図書館や

市ホームページ内の八千代

市議会会議録検索のページ

(八千代市議会 会議録)で

検索)を御覧ください。本会

議録は次定例会開会前後に公

開予定です。

お届けを希望の方へ

新聞を購読していない方で、

市議会だよりの送付を希望す

る方には、郵送でお届けして

います。

希望の方は、議会事務局庶

務課へ電話かファクスでご連

絡ください。

電話 (483) 1151

FAX (484) 6340

(代表)



# 新しい豊かさ 市西 診る 時代をリードする

## 自由民主党

### 代表質問

#### ■萩原麻由美議員

オリンピックメダリストへの市の対応について

現在、市民の皆様と祝福する機会の検討を進めている。

#### ■市民体育館改修工事について

クライミング等メダリスト選手にちなんだ大会や施設等、市民の健康増進と子供達の夢育成の一助となるような施設整備とスポーツイベントを。

#### ■学校体育館空調設備について

市内中学校体育館空調設備の今後の予定・稼働時期は、空調の負荷計算や設置場所等の設計を進め、令和8年夏の稼働を考えている。

#### ■避難所について

学校が不足する緑が丘地区は避難所も少ないが対策は、県立高等学校を指定避難所とすることを予定。現在八千代西高等学校と協議中。

#### ■耐震補助制度について

耐震性が充分でない建物も存在すると考えられている。1981年から2000年5月に建てられた木造住宅も含まれる「2000年基準」へ見直す予定は。

### 委員会質問

#### ■塚本路明議員(決算)

この度「令和5年度決算審査特別委員会」委員長として決算認定の審査に取り組んだ。本市の一般会計決算規模、約708億円に加え、各特別会計及び事業会計において委員11人にて4日間の集中審査が行われた。また、各会計の歳入歳出に対しての質疑応答が活発になされ議論が交わされた。結果、依然として財政の硬直化が進行していることが顕著に表れ、引き続き市政運営の推進には注力しつつも市民サービスの維持向上に努めなくてはならない。

#### ■執行機関においては、この審査結果を十分に理解し、尊重した上で次年度の予算に反映することを要望した。

#### ■西八千代南部地区の市街化区域編入に向けて行った意見募集と今後の動きは。

#### ■道路・下水施設の整備等を望む意見。今後は現況調査まちづくりのルール作成等を検討。

#### ■消防職員への活動服の貸与状況について、1人当たり何着あれば、活動に支障がないのか。

職員個々の年齢、職責により消耗度合いも異なるが、一人当たり3〜4着は必要。

(消)

ここ数年、消防団員への活動服や安全装備品の貸与は充実しているが、令和5年度の貸与数では職員へ行き届く心配。一線で活動される消防職員への安全管理、衛生管理も含め、必要なものは計画的に貸与すること。

#### ■萩原麻由美議員(決算)

#### ■送迎保育ステーション

前年度整備した2施設の定員にまだ余裕があるが来年度以降の市の考えは。

最終確認として実施した利用対象となる保護者へのアンケート結果から現施設で賄えるため来年度の増設は見送った。

(子)

## 八千代市民に寄り添う会

### 代表質問

#### ■大竹秀樹議員

市職員に対するハラスメント防止策の必要性及び会計年度任用職員を含む職員の待遇改善と雇用安定について提言。重層的支援体制整備事業生活困窮者・養育費確保・ひきこもり・ヤングケアラー等に関する今後の重層的支援と福祉専門職の増員などを要望。多様性社会に向けた施策児童生徒を含む外国籍住民の支援について提案。LGBT



### 個別質問

#### ■飛知和真理子議員

理解増進策とパートナーシップ制度の早期導入を強く要望。回収と再商品化を検討中。プラごみや紙おむつのリサイクル等、環境対策推進を提案。要介護認定の簡素化でサービス提供の迅速化と負担軽減について

#### ■山口 勇議員

市長公約の東葉高速線通学定期割引率アップ進捗について前議会の私の質問に対して市長は「任期中に必ずや実現したい」と答弁したが、今議会での質問答弁でも全く進捗していないことが明らかになった。これ以上、市民との信頼関係の棄損は許されないので、市長自身の答弁通り、政治責任をかって来年5月までの任期中の実現に全力で取り組むよう強く要請しました。

## 日本共産党

### 代表質問

#### ■堀口明子議員

2023年度決算  
市税が前年度比7億6千500万円の増となったが、市民からの税収を市民に還元するとの考えから、市独自の施策を行って、物価高騰対策などを行う考えはないのか。

歳出における義務的経費も増となっており、現時点で税収の増を市独自の支援策へ振り向けることについて具体的には協議していない。今後必要と判断されたときに適宜対応する。

(財)

日本共産党が2023年度予算で組替え提案した体育館へのエアコン設置やコミュニティバス運行などの市民要望は、市税の増額分で実現できるものだったと指摘。

#### ■2025年度の課題

2023年度決算から2025年度予算への課題についてどう考えているのか。

新庁舎整備、みどりが丘小学校分館新設校の建設など多額の財源を必要とすることから、既存事業の見直しとともに限られた財源を効率的、効果的に配分して、持続可能な財政運営を進める。

(財)

限られた財源というが2023年度は、市税が増額し財政調整基金や公共施設等整備基金も増額している。これを市民の声にこたえ2025

## 議会の傍聴

### 本会議及び委員会の傍聴

本会議及び委員会開催日に、市役所4階の議会事務局で氏名等を記入して傍聴券をお受け取りください。締切り時間はありますが、傍聴席は席数が限られているため、先着順になっています。令和6年第3回定例会における本会議の傍聴者は、延べ55人でした。

本会議のインターネット中継ページにおいて、ライブ配信しております。また、本会議の翌平日から、録画版を視聴できます。

## 常任委員会の懇談会を実施

### 福祉常任委員会

日時：令和6年10月7日(月)  
出席者：やちよケアマネ・ネットワーク  
議題：八千代市におけるケアマネジャーを取り巻く現状と課題について



## 会派別議員名簿 (現員28名) ◎は代表者 令和6年9月30日現在

会派名	所属議員氏名	会派名	所属議員氏名	会派名	所属議員氏名
市民クラブ (7名)	◎嵐 芳隆(総) 崎村 知生(福) 成田 忠志(都) 林 隆文(福)	自由民主党 (6名)	◎大塚 裕介(総) 大澤 一治(文) 塚本 路明(総)	公明党 (5名)	◎立川 清英(福) 末永 隆(総) 森 妙子(福)
日本共産党 (3名)	◎堀口 明子(総) 伊原 忠(福)	八千代市民に寄り添う会 (2名)	◎山口 勇(都) 飛知和真理子(総)	会派に属さない議員	大竹 秀樹(福) 高山 敏朗(文) 若松 博(文)
					石山 泰之(都) 高橋 秀行(文) 菅野 文男(文) 三田 登(総)

☆(総)⇒総務、(福)⇒福祉、(都)⇒都市、(文)⇒文教経済の常任委員会を表しています。

議案等の概要

件名については、議決結果一覧をご覧ください。

条例関係

議案第1号 条例で定める個人番号の利用範囲に精神障害のため入院療養をしている者の低所得世帯の保護者に対する医療費の助成に関する事務を加えるため、条例を改正するもの。

予算関係

議案第5号 歳入歳出それぞれ5億1810万8千円を増額するもの。

決算関係

議案第2号 令和5年度一般会計及び特別会計決算を監査委員の意見を付けて議会の認定に付するもの。

議案第6号 歳入歳出それぞれ792万円を増額するもの。

議案第7号 歳入歳出それぞれ1億8531万2千円を増額するもの。

議案第8号 歳入歳出それぞれ973万5千円を増額するもの。

議案第3号 令和5年度水道事業会計の未処分利益剰余金のうち7億6014万3331円を資本金へ組み入れ、4億4360万6708円を減積立金に積み立てるもの。また、令和5年度決算を監査委員の意見を付けて議会の認定に付するもの。

その他

また、令和5年度決算を監査委員の意見を付けて議会の認定に付するもの。議案第11号 工事の施工に伴う設計変更に基づき、村上橋補修工事に係る契約金額の変更契約を締結するもの。議案第12号 高規格救急自動車、千葉トヨタ自動車株式会社八千代ゆりのき店から取得するもの。議案第13号 高齢者の医療の確保に関する法律の一部改正に伴い、広域連合の処理する事務に関する規定を改正することについて協議をするに当たり、議会の議決を求めるもの。

議決結果一覧

令和6年第3回定例会(議案・諮問・発議案)

議決日: 令和6年9月27日(議案第11号は8月27日)

Table with columns: 番号, 件名, 各会派の賛否, 賛成数, 反対数, 議決結果. Lists 32 items with their respective voting results.

\*1 「各会派の賛否」において、○は賛成、×は反対、△は一部賛成(下の数字は賛成人数)です。なお、議長は数に含まれません。個別賛否については、ホームページを御覧ください。

\*2 「各会派の賛否」における「会派に属さない議員」はアルファベットで表記しております。A:菅野 文男議員 B:高山 敏朗議員 C:三田 登議員 D:若松 博議員

令和6年第3回定例会(請願)

議決日: 令和6年9月27日

Table with columns: 番号, 件名, 議決結果. Lists 3 items regarding petitions.

\* 執行機関に対する請願が採択された場合は、次の定例会で処理の経過及び結果が報告されます。

令和6年第3回定例会(陳情の委員会審査結果)

Table with columns: 番号, 件名, 審査結果. Lists 1 item regarding a petition.

広報委員会 会派「八千代市民に寄り添う会」の広報委員が、9月30日付けで大竹秀樹議員から飛知和真理子議員に変更となりました。

第4回定例会日程 11月26日 開会・提案説明 12月3日~6日 一般質問 10月・11日 各常任委員会 20日 総括審議

議案第14号 石井伸一氏を教育委員会委員に任命したため、議会の同意を求めるもの。議案第17号 嶺岸秀一氏を教育委員会教育長に任命したため、議会の同意を求めるもの。諮問第1号 木村恵子氏を人権擁護委員の候補者として、推薦を行う法務大臣に対して推薦するに当たり、議会の意見を求めるもの。諮問第2号 豊田正昭氏を人権擁護委員の候補者として、推薦を行う法務大臣に対して推薦するに当たり、議会の意見を求めるもの。諮問第3号 木下映実氏を人権擁護委員の候補者として、推薦を行う法務大臣に対して推薦するに当たり、議会の意見を求めるもの。

第4回定例会は、11月26日開会予定です。

■やちよ市議会だよりは再生紙を使用しています。

ご意見・ご感想をお寄せください。 議会事務局庶務課 電話(483)1151(代表) FAX(484)6340 E-mailアドレス: gikai1@city.yachiyo.chiba.jp